

12月12日(金) 『木次線写真集2 [承継]』発売

今井印刷株式会社（本社：鳥取県米子市、代表取締役社長：松下 顕吾）は、2025年12月12日(金)、鉄道シリーズ 第13弾となる『木次線写真集2 [承継]』の発売を開始します。弊社ではこれまでも鉄道写真シリーズ写真集を刊行、多くの反響をいただいています。今回は、島根県の“宍道駅”から広島県の“備後落合”までを結ぶ、木次線沿線の風景を収めた木次線写真集の第2弾です。

本書について

スイッチバックで、ゆっくり未来へ。
神話の里を走る木次線——
地域をつなぎ、旅情をつむぐ。

島根県 宍道駅から広島県 備後落合駅まで
ヤマタノオロチ神話が息づく地を走る、
木次線の車両と風景を収めた写真集！



今回は、地元の鉄道カメラマン8名が撮影した、1970年代のモノクロ写真から2020年代の現在まで、木次線沿線で捉えた全91点の写真を収録しています。

沿線で撮影された四季折々の風景や、美しい自然の中で紡がれ、時を重ねてきた車窓の風景を収めた鉄道写真集です。JR西日本で唯一の運転方式「三段式スイッチバック」や、一両列車の聖地として鉄道ファンを魅了し続ける木次線の多彩な魅力を紹介しています。

田畑が広がる山里の集落を走る一両列車、道路沿いの商店や家並み、そしてヤマタノオロチ神話が刻まれた地を走る観光列車「あめつち」の雄姿も掲載。さらに、かつての国鉄時代の車両と風景を収録し、木次線の今昔を振り返ります。

本編写真には撮影区間を記載し、現地に実際に訪れる際のご参考にさせていただきます。

日本の原風景ともいえる美しい景色が多数収められており、鉄道ファンの方々や沿線にお住まいの方はもちろん、一般の読者にも十分にお楽しみいただける内容です。

巻末特集では2023年に惜しまれつつも運行を終えた「奥出雲おろち号ラストラン」の記録や、[承継] シリーズならではの視点でまとめた「木次線の歴史」、さらに観光列車「あめつち」乗務員、地元ガイドの皆さんのご協力による、沿線の魅力紹介も掲載。木次線の魅力を、鉄道・歴史・沿線ガイドと多角的に楽しめる一冊となっています。



〈八川駅 1971年9月〉



〈出雲三成駅-亀嵩駅 2024年6月〉



〈三井野原駅-油木駅 2023年11月〉



〈油木駅-備後落合駅 2025年5月〉



〈出雲坂根駅-三井野原駅 2015年11月〉



〈三井野原駅-油木駅 1998年10月〉



〈日登駅-下久野駅 2010年12月〉



〈出雲坂根駅 1984年9月〉

鉄道シリーズ 第13弾

木次線写真集2〔承継〕

編：今井出版 発行：今井出版 / 発売日：2025年12月12日

定価：2,970円（本体2,700円+税10%）240mm×250mm・108頁

ISBN：978-4-86611-455-2 ※JR西日本商品化許諾済

【販売先】（一部のみ掲載）

◎今井出版オンラインストア <https://imaibp.bookstores.jp/>

◎Amazon

◎今井書店各店、山陰両県の書店、書泉グランデ(東京)、道の駅 奥出雲おろちループ、雲南市観光案内所（木次駅）、うんなん観光案内所(コトリエット内)、ほなび(備後庄原) 他
上記以外はお近くの書店にお問い合わせください。

今井印刷株式会社

所在地：〒683-0103 鳥取県米子市富益町8

TEL 0859-28-5555（出版部直通）FAX 0859-48-2058

●取材のお問合せ：出版部 山口

今井出版

オンラインストア

IMAI PUBLISHING ONLINE STORE



最新情報は SNS へ

